



19万人のひろば

八千代市イメージキャラクター「やっち」

おめでとうございます (敬称略)

■春の叙勲

【瑞宝小綬章】▶地方行政事務功労 犬塚英則 (高津東) ▶地方自治功労 大久保隆 (八千代台西)

【瑞宝単光章】

▶鉄道業務功労 山崎七郎 (村上)

■危険業務従事者叙勲

【瑞宝双光章】▶消防功労 小林廣 (勝田台) 篠田俊夫 (村上)

【瑞宝単光章】▶警察功労 並木國臣 (八千代台北)

ありがとうございました (敬称略)

■「社会福祉に役立ててください」と社団法人八千代市私立幼稚園協会から8万円の寄附をいただきました。子どもたちのために活用させていただきます。

■“新入学児童の事故防止や防犯に役立てて欲しい”と次の物品をそれぞれ1,853人分寄贈いただきました。

▶黄色いワッペン (株)みずほ銀行、(株)損害保険ジャパン、明治安田生命保険相互会社、(株)第一生命保険 ※ワッペンには、27年3月まで有効の交通事故損害保険が付けられています

▶セーフティハンド 千葉県トラック協会、(株)サングリーン

▶交通安全啓発下敷き (財)県交通安全協会連合会

▶ランドセルカバー 八千代交通安全協会

▶防犯笛 (株)日本マクドナルド



リサイクル・ガイド

消費生活センター 電話485-0559

●この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時まで(午後4時～5時は電話483-1151へ)。交渉は当事者で行い、結果は必ず同センターに報告してください。

【あげます】▶アポロピアノ ▶健康器具(ロデオボーイ、新品同様) ▶製図板(照明付き) ▶剣道防具一式(中学生用) ▶組み立て式シングルベッド(引き出し付き、マットレスなし) ▶ベビーベッド ▶ベビーバス ▶介護用電動ベッド(パラマウントベッド、中古)

◆消費生活センターでは食品の放射性物質検査(予約制)も行っています。今号4ページでは特集を掲載しています



やっちと一緒に八千代市を盛り上げよう

「やっち友の会(仮称)」が設立

「地域安心ネット109」は、介護や福祉、建築など、各分野で事業を営む市内の企業や法人が地域社会の高齢化への対応を目的として集まった団体です。福祉住環境の改善や、暮らしの中の“困った”に対する支援に加え、地域の活性化のためさまざまな活動をしています。

今、力を入れているのが、市のイメージキャラクター「やっち」を活用したまちおこし。今年度は、やっち大好きなメンバーが集まって、やっちの応援をする「やっち友の会(仮称)」の創設をサポートします。

同会は、やっちの応援を通して八千代市を元気にしたい人や、やっちの宣伝に関するいろいろなアイデアを持っている人を募集しています。

地域で長年活動する「地域安心ネット109」とのコラボレーションでどんな活動が生み出されるのか楽しみです。



▲109メンバーと大西あゆみさん(中央)との会議

◆「やっち友の会(仮称)」の応募方法 名前と連絡先を明記し、6月20日(金)までにファクスまたはメールで同設立準備委員会・大西あゆみ 電話481-0109 FAX watanuki@109.gr.jp へ。応募用紙は地域安心ネット109のホームページからダウンロードできます。



感謝状を手にする酒井保前理事長(右)

■八千代市管工事協同組合への感謝状伝達式

東日本大震災の被災地支援に尽力した820団体などに、厚生労働大臣から感謝状が贈られました。

市内から選ばれたのは23年3月22日から4月8日までの期間、千葉県香取市で仮設配水管、給水管の配管工事を行った「八千代市管工事協同組合」。

4月16日、市長公室で伝達式が行われ、同組合の橋爪秀悟理事長に感謝状が手渡されました。

リーダーの条件とは

島耕作シリーズ弘兼憲史講演会

4月9日、八千代青年会議所が主催する講演会「島耕作に学ぶリーダーシップ論」が市民会館で行われました。漫画「島耕作シリーズ」の作者、弘兼憲史さんが実在の経営者を例にリーダーの条件などについて約90分間語りました。

リーダーには自身の判断で物事を半ば強引に決めていく“カリスマ型”とみんなの意見や情報を集約して決断していく“調整型”の2種類があり、どちらのリーダーにも共通して必要なのは「指針を出せること」「判断を素早くできること」であると紹介しました。会場には会社帰りに駆け付けたと思われるスーツ姿の聴衆も。豊かな経験や深い知識に裏打ちされた話に聞き入っていました。



▲内容は日本経済から農業まで広範囲に渡りました

八千代歌壇

八千代市短歌会選

不登校もありし歳月も卒業す黒髪似合う少女となりて (八千代台南) 桑原 慎子

声を合わせ紫史を読み継ぐ教室にのどかな春の午後は過ぎゆく (大和田新田) 増尾 克子

病院の暗さ明るさ寒さくら悲喜こもこの生をみつめる (緑が丘) 中野八重子

正座をし駒さす孫の小さき指アロ棋士となるも眼裏にあり (高津団地) 石井 孝子

わが庭のウグイスカグラ咲きました春を告げんと背のびし (八千代台北) 若菜 欽子

甘夏の香は厨房に満ち満ちてマーマレードを終日煮つむ (八千代台南) 一戸 光代

渾身のくれない見せて散る椿心残して逝く人のよう (大和田) 有里 侑起

たくあんの香り包みし宅配に雪国の嘆き旧友は書き添ふ (勝田台) 石垣 玲子

選評 一首目、ゆき届いた表現が優しく温かく好ましい一首になつていて。多くの人の感じたことを丁寧にうたつて、ことさらと言う所がなく穏やかな作品にしている。二首目、和やかな一首でくり返し読んでみると静かさが心に満たされてくる。学ぶ人たちの静かな情熱と和やかな空気が伝わる。三首目、暗くなりながら内容がリズム良くさらりと歌っている。現実感もおりませしてしっかりとした形になって読み手の心に届くようになった。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

ざんばらの力士活動活気づく村上団地 押切 卓郎

レシビなどいらぬ祖母の匙加減 吉 橋 今別府ふみの

結婚は試行錯誤のエピローグ 八千代台北 小川 剛毅

共白髪打てば響くの名コンビ 八千代台北 新木さち子

レントゲン末は互いにこの姿 大和田新田 小高 吉弘

手加減を子にされた腕相撲 吉 橋 根岸 ムベ

自己主張捨てて地域の輪に生きる 勝田台南 福原 悦子

一本のペンが世界をかけ巡り 大和田新田 比気 よね

やちよ情報メール (防災・防犯・環境・火災・イベント・徘徊高齢者等)

登録申し込みは yachियो@sg-m.jp <

